

平成 20 年 2 月の鉱工業指数

生産指数、前月比 0.8%低下

1 概 要

平成 20 年 2 月の埼玉県鉱工業指数 (X-12-ARIMA よる季節調整済、平成 12 年平均 = 100) は、前月と比べ、生産・出荷・在庫はともに低下した。なお、前年同月比においては、生産・出荷・在庫とも、1 月に引き続き上昇となった。

	埼 玉 県			全 国		
	指 数	前 月 比 (%)	前年同月 比 (%)	指 数	前 月 比 (%)	前年同月 比 (%)
生 産	95.3	0.8	12.6	110.2	1.6	5.1
出 荷	97.2	2.3	9.4	111.3	1.2	5.8
在 庫	108.0	2.1	5.4	105.4	0.1	2.3
在庫率	137.0	1.4	19.2	98.3	1.4	1.1

注) 前年同月比は原指数による。

全国指数は、平成 17 年平均 = 100 による

2 業種別動向 (19 業種)

- * 生 産・・・10 業種上昇【化 学 工 業、金属製品工業等】
9 業種低下【一 般 機 械 工 業、輸送機械工業等】
- * 出 荷・・・9 業種上昇【化 学 工 業、電気機械工業等】
10 業種低下【一 般 機 械 工 業、輸送機械工業等】
- * 在 庫・・・4 業種上昇【電 気 機 械 工 業、プラスチック工業等】
15 業種低下【一 般 機 械 工 業、化 学 工 業 等】

3 財別動向 (前 月 比)

- * 生 産・・・最終需要財： 3.3%【投資財 10.7% 消費財 1.9%】
生産財： 2.4%【鉱工業用 2.7% その他用 8.3%】
- * 出 荷・・・最終需要財： 3.8%【投資財 9.3% 消費財 0.6%】
生産財： 0.3%【鉱工業用 0.2% その他用 11.0%】
- * 在 庫・・・最終需要財： 3.3%【投資財 5.4% 消費財 1.3%】
生産財： 1.5%【鉱工業用 1.8% その他用 13.0%】

4 上昇・低下に寄与した業種及び品目

(1) 生産

上昇した主な業種	化学工業	1.5% (0.4%)	医薬品
	金属製品工業	7.7% (0.3%)	食缶
低下した主な業種	一般機械工業	13.7% (1.6%)	半導体製造装置
	輸送機械工業	2.0% (0.2%)	乗用車
上昇した主な品目	医薬品(化)、携帯電話・液晶テレビ(電)、空気圧機器(一)、食缶(金)、普通トラック(輸)、交換機(電)、プラスチック製容器(プ)		
低下した主な品目	半導体製造装置(一)、乗用車(輸)、炭酸飲料(食)、カーナビゲーション・コードレスホン(電)、アルミニウム圧延製品(非)、化粧品(化)		

(2) 出荷

上昇した主な業種	化学工業	2.6% (0.4%)	医薬品
	電気機械工業	1.0% (0.2%)	携帯電話
低下した主な業種	一般機械工業	14.0% (1.5%)	半導体製造装置
	輸送機械工業	5.5% (1.5%)	乗用車
上昇した主な品目	医薬品(化)、携帯電話(電)、普通トラック(輸)、液晶テレビ(電)、空気圧機器(一)、交換機・電力変換装置(電)、機関部品(輸)		
低下した主な品目	乗用車(輸)、半導体製造装置(一)、プラスチック製容器(プ)、カーナビゲーション(電)、炭酸飲料(食)、輸送機械用エアコン(輸)		

(3) 在庫

上昇した主な業種	電気機械工業	3.1% (0.9%)	モス型半導体集積回路
	プラスチック工業	9.9% (0.7%)	プラスチック製容器
低下した主な業種	一般機械工業	4.3% (1.1%)	はん用内燃機関
	化学工業	6.2% (0.3%)	印刷インク
上昇した主な品目	モス型半導体集積回路(電)、プラスチック製容器(プ)、大型バス(輸)、線形半導体集積回路(電)、食缶(金)、普通トラック(輸)		
低下した主な品目	はん用内燃機関(一)、乗用車(輸)、コードレスホン(電)、空気圧機器(一)、医療・衛生用ゴム製品(ゴ)、プラスチック製建材(プ)		

注1) 上昇・低下した業種には、産業総合、鉱工業総合、製造工業総合、その他工業総合、公益事業を数えていない。

2) 数値は対前月、()内は寄与度。

3) 上昇及び低下した主な品目別の()内略称については、別添の業種分類別表を参照